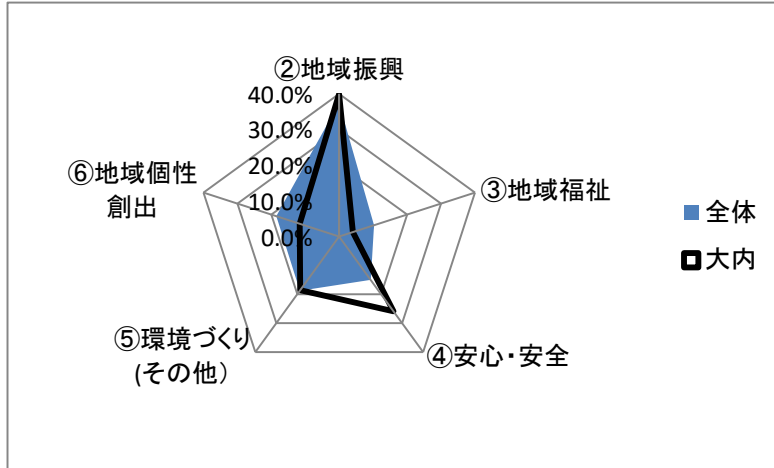


# 大内まちづくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和2年度)

## ■地域の情報

地域人口	22,770人	自治会数	31
世帯数	9,703世帯	自治会加入率	76.4%

※数値は、令和3年4月1日のもの



## ■決算状況

交付金配分枠	16,128,000 円
交付金決算額	15,902,285 円
その他収入	805,063 円
交付金決算額／配分額	98.6%

## 各分野の決算

①協議会運営	4,697,561 円
②地域振興	3,057,459 円
③地域福祉	305,723 円
④安心・安全、その他	1,980,315 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,354,000 円
⑤環境づくり(その他)	1,420,605 円
⑥地域個性創出	891,685 円
決算総額	16,707,348 円

## ■地域づくりの活動方針(テーマ)

伸びゆく大内 人の輪 夢の輪 地域の輪

## ■総括

本協議会では、令和元年度までは協議会だよりを年2回の発行でしたが、令和2年度6月から毎月1回発行して、まちづくり協議会の活動の周知を図っています。そのため、少しずつではありますが、地域住民に協議会の取組を理解してもらえているという感触を得ています。

令和3年度から第3期大内まちづくり計画に則って活動を進めていく予定ですが、地域の各関係団体と連携を取りながら、地域住民がともに支え合い、活力ある地域づくりの企画を進めていこうと考えています。

## ■分野別事業名

① 協議会運営	事務局長給与、事務局員給与、事務費等
② 地域振興	大内地区広報誌等印刷事業、大内まちづくり協議会情報共有、大内の四季風景カレンダー作成、第27回大内地区じんけん学習まちづくり大会、大内地域の防災を考える会、大内子ども未来プロジェクト、次期まちづくり計画策定
③ 地域福祉	活動量に着目した地域型健康づくり、実践ウォーキング、ふまねっと運動導入、子育て支援マップづくり、心と体の健康づくりみんなで語ろう、健康促進球技大会
④ 安心・安全	災害対策の充実、巡回パトロール、大内っ子まもり隊活動の推進、反射鏡設置補助
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物／単市土地改良)、交通安全環境施設設置整備、河川環境美化活動助成金交付、里山河川ふれあい補助、不法投棄防止運動
⑥ 地域個性創出	大内コードモジカン、標語ポスター・カレンダーの作成、標語看板の作成、三世代交流事業、食農教育、地域協育ネット支援、教育講演支援、学校環境整備支援

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	大内コードモジカン	決算額	64,148円
	目的	各自治会・町内会単位で市民活動団体のボランティアスタッフと協力し、子どもの体験活動(宿題教室、もの作り教室等)を行い、同じ地域に住む子ども達と大人の新たな絆づくりを目的とする。		
	実施内容	芋の苗植え、芋掘りの体験活動		
	実施時期	令和2年6月～令和3年1月		
	参加人数	3自治会の役員、子ども達 約100名		
	成果	子どもを地域の皆で育てるため、大人達が協力し実施した。		
	評価	新型コロナウイルス対策の関係で、あまり活動ができなかったが、子ども達の参加が多数あり、世代間交流が活性化し楽しい行事となっている。		
	今後に向けて	来年度も引き続き実施する。		
②	事業名	活動量に着目した地域型健康づくり	決算額	55,844円
	目的	行政の専門職(健康増進課・保健師等)と連携し、地域での主体的な健康づくりの取り組みを行う。		
	実施内容	活動量計のデータを基に、保健師や管理栄養士の指導や相談を受ける。		
	実施時期	令和2年8月～11月		
	参加人数	5回の講座で、延べ108名		
	成果	運動量の把握に加え、保健師、栄養士の個別健康指導が効果的であった。		
	評価	コロナ対策で少人数で行ったが、参加者からの評価は高く、来年度も実施したい。		
	今後に向けて	来年度も引き続き実施する。		
③	事業名	大内地域の防災を考える会	決算額	88,000円
	目的	地域住民の防災意識を高めることを目的とする。		
	実施内容	令和元年度に行った防災キャンプの報告書を全世帯に配布		
	実施時期	令和2年11月15日号市報とあわせて配布		
	参加人数	地域全世帯		
	成果	身近な災害から身を守る方法等について、周知ができ防災意識を高めることができた。		
	評価	コロナ対策で体験活動は中止にしたが、地域の全世帯へ防災キャンプの様子を報告したことで、住民意識は高まったと感じる。		
	今後に向けて	来年度は、体験活動を取り入れた研修会を実施したい。		